



## 2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年10月31日

上場会社名 株式会社 ヤマシナ  
コード番号 5955 URL <https://www.kk-yamashina.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀 直樹  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 木村 隆宣

TEL 075-591-2131

四半期報告書提出予定日 2022年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	5,595	2.2	267	40.6	291	36.4	157	39.2
2022年3月期第2四半期	5,473	30.0	450	260.8	458	215.1	258	246.5

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 268百万円 (9.6%) 2022年3月期第2四半期 296百万円 (306.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	1.15	
2022年3月期第2四半期	1.88	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	16,880	11,577	65.8
2022年3月期	16,846	11,510	65.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 11,113百万円 2022年3月期 11,064百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		1.00	1.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	4.3	620	17.8	640	18.6	355	35.3	2.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日公表いたしました「第2四半期連結業績予想数値と実績数値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	143,611,765 株	2022年3月期	143,611,765 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	7,865,207 株	2022年3月期	7,141,106 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	136,325,682 株	2022年3月期2Q	137,697,333 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による悪化影響が緩和してきたものの、急激な円安や原油をはじめとする資源価格の高騰に伴う世界的なインフレなどの懸念材料から先行きは不透明な状況となっております。

当社グループの主要取引先である自動車業界においては、半導体需給の逼迫や部品供給の混乱でメーカーの稼働調整が継続しており、先行きの生産活動が見通しづらい状況となっております。

当社グループにおいては、状況に応じて必要な感染対策を講じながら、経費削減及び営業力の強化等により業績の向上に努めております。

その結果、当第2四半期の経営成績は、売上高5,595百万円（前年同四半期比2.2%増）、営業利益267百万円（前年同四半期比40.6%減）、経常利益291百万円（前年同四半期比36.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、157百万円（前年同四半期比39.2%減）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### (金属製品事業)

金属製品事業におきましては、在庫調整等により受注が落ち込んだことや、原材料等の価格上昇により、売上高は3,784百万円（前年同四半期比0.4%減）、営業利益は223百万円（前年同四半期比43.1%減）となりました。

#### (電線・ケーブル事業)

電線・ケーブル事業におきましては、受注が堅調に推移しましたが、原材料等の価格上昇により、売上高は766百万円（前年同四半期比11.1%増）、営業利益は33百万円（前年同四半期比4.9%減）となりました。

#### (不動産事業)

保有不動産におきましては、安定した稼働率の確保に努めており、売上高は113百万円（前年同四半期比5.1%減）、営業利益は52百万円（前年同四半期比12.4%減）となりました。

#### (化成品事業)

化成品事業におきましては、受注が堅調に推移した結果、売上高は907百万円（前年同四半期比8.1%増）、営業利益は70百万円（前年同四半期比11.0%増）となりました。

#### (その他の事業)

その他の事業については、売電事業から構成されており、売上高は24百万円（前年同四半期比8.4%減）、営業利益は7百万円（前年同四半期比29.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて60百万円(0.7%)減少し、8,224百万円となりました。これは、商品及び製品が89百万円、原材料及び貯蔵品が57百万円増加し、現金及び預金が231百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて94百万円(1.1%)増加し、8,656百万円となりました。これは、有形固定資産のその他(純額)が88百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて37百万円(1.2%)増加し、3,290百万円となりました。これは、短期借入金が122百万円増加し、未払法人税等が48百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて70百万円(3.4%)減少し、2,012百万円となりました。これは、長期借入金が91百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて67百万円(0.6%)増加し、11,577百万円となりました。これは、為替換算調整勘定が86百万円、利益剰余金が20百万円、自己株式が49百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年5月9日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2022年10月31日)公表の「第2四半期連結業績予想数値と実績数値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,656,496	2,425,097
受取手形及び売掛金	2,529,589	2,520,882
電子記録債権	722,951	699,683
商品及び製品	984,424	1,074,145
仕掛品	551,256	580,874
原材料及び貯蔵品	682,101	740,056
その他	161,007	187,220
貸倒引当金	△2,762	△3,167
流動資産合計	8,285,065	8,224,793
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,423,061	1,407,427
土地	5,229,888	5,229,888
その他(純額)	1,070,328	1,159,043
有形固定資産合計	7,723,277	7,796,359
無形固定資産		
のれん	26,378	21,272
その他	40,934	36,873
無形固定資産合計	67,312	58,146
投資その他の資産		
その他	779,010	810,873
貸倒引当金	△8,457	△9,337
投資その他の資産合計	770,553	801,536
固定資産合計	8,561,144	8,656,041
資産合計	16,846,209	16,880,834
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,469,723	1,474,001
短期借入金	705,428	828,221
未払法人税等	136,468	87,554
賞与引当金	143,963	125,634
株主優待引当金	11,267	9,678
その他	786,035	765,662
流動負債合計	3,252,887	3,290,752
固定負債		
長期借入金	150,918	59,390
退職給付に係る負債	567,651	584,274
役員退職慰労引当金	45,250	47,470
資産除去債務	113,904	114,019
その他	1,204,945	1,207,038
固定負債合計	2,082,669	2,012,192
負債合計	5,335,557	5,302,945

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	6,433,020	6,433,020
利益剰余金	3,415,012	3,435,884
自己株式	△331,730	△381,727
株主資本合計	9,606,302	9,577,177
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,704	12,952
土地再評価差額金	1,429,321	1,429,321
為替換算調整勘定	7,299	93,945
その他の包括利益累計額合計	1,458,325	1,536,219
非支配株主持分	446,023	464,492
純資産合計	11,510,651	11,577,889
負債純資産合計	16,846,209	16,880,834

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	5,473,632	5,595,814
売上原価	4,211,721	4,453,535
売上総利益	1,261,911	1,142,278
販売費及び一般管理費	811,163	874,325
営業利益	450,748	267,952
営業外収益		
受取利息	1,666	1,761
受取配当金	1,182	2,705
為替差益	—	16,383
その他	14,452	10,702
営業外収益合計	17,301	31,553
営業外費用		
支払利息	3,479	3,280
支払手数料	1,119	2,693
その他	5,418	2,348
営業外費用合計	10,017	8,322
経常利益	458,032	291,183
特別利益		
固定資産売却益	700	2,379
特別利益合計	700	2,379
特別損失		
固定資産除却損	711	1,222
特別損失合計	711	1,222
税金等調整前四半期純利益	458,021	292,341
法人税、住民税及び事業税	163,366	115,809
法人税等合計	163,366	115,809
四半期純利益	294,654	176,531
非支配株主に帰属する四半期純利益	35,717	19,189
親会社株主に帰属する四半期純利益	258,936	157,342



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
四半期純利益	294,654	176,531
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,524	△10,051
為替換算調整勘定	5,864	102,044
その他の包括利益合計	2,340	91,992
四半期包括利益	296,995	268,524
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	261,729	235,236
非支配株主に係る四半期包括利益	35,266	33,288

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、重要な加減算項目を考慮し、法定実効税率を使用して計算しております。